

# 研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

歯科の関わりを必要とする昭和医科大学附属病院入院患者における口腔健康状態の実態調査

## 1. 研究の対象および研究対象期間

2025年4月1日から2030年3月31日までに昭和医科大学病院、昭和医科大学病院附属東病院、昭和医科大学藤が丘病院、昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院、昭和医科大学横浜市北部病院、昭和医科大学江東豊洲病院、昭和医科大学烏山病院に入院した患者さんのうち、昭和医科大学歯科病院口腔機能管理科所属の歯科医師による歯科診察を受けた患者さんを対象として本研究を実施します。

## 2. 研究目的・方法

歯科専門職が入院患者さんに対する口腔健康管理を実施することにより、誤嚥性肺炎の予防や効率的な栄養管理の実現に繋がること、入院期間の短縮や退院時のADL改善に効果的であることなどが明らかとなっています。これらを背景として、歯科専門職が入院患者さんの口腔健康管理や多職種連携医療に、積極的に関与することの重要性が広く認識されています。しかしながら、疾患や病状に応じた口腔健康状態の特徴や必要とされる口腔健康管理の実態、さらにはどのような口腔健康状態や口腔健康管理が良好な転帰をもたらすかについての詳細ははまだ明確にはなっていません。これら点は、病床機能を有する病院に勤務する歯科専門職が限られている現状において、入院患者さんに対する効果的かつ効率的な口腔健康管理を実現するために解明すべき点であり、そのためには、様々な疾患や病状を有する患者を対象とした大規模調査が必要不可欠であると考えられます。

そこで本研究では、疾患や病状に応じた入院患者さんの口腔健康状態や必要とされる口腔健康管理の実態解明および、入院加療を通じた良好な予後の獲得に関連する口腔健康状態や口腔健康管理方法について明らかにすることを目的に、昭和医科大学附属病院（昭和医科大学病院、昭和医科大学病院附属東病院、昭和医科大学藤が丘病院、昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院、昭和医科大学横浜市北部病院、昭和医科大学江東豊洲病院、昭和医科大学烏山病院）入院患者さんのうち、多職種連携医療チーム（嚥下回診やNutrition support team、口腔ケア回診など）による介入を含む、昭和医科大学歯科病院口腔機能管理科所属の歯科医師による口腔健康管理を受けた患者さんを対象に、後方視的研究を実施することとしました。

研究方法：診療録およびカンファレンス記録より全身状態や口腔健康状態などの情報を抽出します。

### 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2033 年 3 月 31 日まで。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録およびカンファレンス記録より以下の項目を後ろ向きに抽出します。

- ① 患者基本情報：年齢、性別、入退院日、転帰、依頼元診療科、主疾患、併存疾患、身長、体重、BMI、意識レベル、身体活動状況等
- ② 全身状態：臨床検査項目（血液検査、エックス線等）、栄養摂取状況、嚥下機能（VF/VE 所見等）、誤嚥性肺炎の有無、呼吸管理の状況、栄養状態等
- ③ 口腔状態：現在歯数、機能歯数、咬合支持、義歯の状況、口腔機能（開口保持の可否、舌の運動機能、最大咬合力など）、Oral health assessment tool (OHAT)、口腔衛生状態、必要な口腔健康管理、口腔健康管理の実施回数・内容等

### 5. 外部への試料・情報の提供

本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用の ID を付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和医科大学病院、昭和医科大学附属東病院、昭和医科大学藤が丘病院、昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院、昭和医科大学横浜市北部病院、昭和医科大学江東豊洲病院、昭和医科大学烏山病院の外部から切り離されたコンピューター内および USB メモリにパスワードを設定して保存されます。データの保存媒体である USB メモリにもパスワードを設定したうえで、昭和医科大学歯学部口腔健康管理学講座口腔機能管理学部門に送付され、昭和医科大学歯学部口腔健康管理学講座口腔機能管理学部門の外部から切り離されたコンピューター内にパスワードを設定して保存されます。

### 6. 研究組織

研究責任者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	鈴木 啓之
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	古屋 純一
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	大澤 淡紅子
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	中島 幸子
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	向井 友子
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	山根 邦仁
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	田上 理沙子
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	鈴木 鵬生
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	田畑 友寛
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	平山 茉奈
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	杉木 亨
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	浪川 夏絵
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	渋谷 佳奈子
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	北株 賢太郎
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	寺岡 正譜
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	岡田 遥香

研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	小柳 快
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	清河 徳任
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	中原 颯太
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔健康管理学分野口腔機能管理学部門	橋本 はるか
研究分担者	昭和医科大学病院 病院歯科	山口 麻子
研究分担者	昭和医科大学藤が丘病院 病院歯科	桑澤 実希
研究分担者	昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院 病院歯科	新田 雅一
研究分担者	昭和医科大学横浜市北部病院 病院歯科	安田 有沙
研究分担者	昭和医科大学江東豊洲病院 病院歯科	安部 勇蔵
研究分担者	昭和医科大学烏山病院 病院歯科	今井 裕子
研究分担者	昭和医科大学歯学部顎顔面口腔外科	大場 誠悟
研究分担者	昭和医科大学歯学部小児歯科	船津 敬弘
研究分担者	昭和医科大学歯学部歯周病科	山本 松男
研究分担者	昭和医科大学歯学部口腔リハビリテーション科	伊原 良明
研究分担者	昭和医科大学歯学部医科歯科連携歯科	マイヤース 三恵
研究分担者	昭和医科大学大学院保健医療学研究科	木村 有子
研究分担者	昭和医科大学大学院保健医療学研究科	柴田 由美
研究分担者	昭和医科大学大学院保健医療学研究科	城生 麻里

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：歯学部口腔健康管理学講座口腔機能管理学部門

氏名：鈴木 啓之

住所：〒145-8515 東京都大田区北千束 2-1-1 4号棟3階

電話番号：03-3787-1151